

『速旅 名鉄小牧ホテル宿泊商品券付ドライブプラン』利用規約

<周遊エリア内乗り放題コース用>

(通則)

第1条 本規約は、中日本高速道路株式会社（以下「当社」といいます。）が実施する定額料金による高速道路指定区間の利用（以下「高速定額利用」といいます。）と名鉄小牧ホテル（以下「当該施設」といいます。）の宿泊利用時にご利用いただける1万円分の利用券（以下「宿泊商品券」といいます。）が一体となったプラン（以下「本プラン」といいます。）について適用します。

(本規約以外の適用)

第2条 本規約に定める条項のほか、当社、株式会社名鉄犬山ホテル及び当該施設が定める約款、規約等がある場合は当該約款、規約等も適用されます。

(定義)

第3条 本規約において、次の各号に掲げる用語は、それぞれ当該各号に定めるところによります。

- 一 ETC無線通信 無線通信により通行料金のお支払いに必要な手続を自動的に行う仕組みをいいます。
- 二 ETCカード 当社との契約によりクレジットカード会社が発行するETCクレジットカード並びに当社、首都高速道路株式会社、東日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社及び本州四国連絡高速道路株式会社（以下「6会社」といいます。）が契約に基づき共同で発行するETCパーソナルカードをいいます。
- 三 ETC車載器 車両に取り付けて道路側のアンテナと通行料金のお支払いに必要な情報を交信する無線機をいいます。
- 四 セットアップ ETC車載器に通行料金のお支払いに必要な情報を記録して利用可能な状態にすることをいいます。

(対象車種)

第4条 本プランの対象車種は、ETC無線通信により通行が可能な軽自動車等及び普通車の2車種（車種区分については、道路整備特別措置法（昭和31年法律第7号）第25条第1項の定めにより当社が公告する高速道路（全国路線網）の料金車種区分によります。）とします。

(実施期間等)

第5条 本プランの実施期間は、2022年11月4日（金）から2023年4月28日（金）までの期間とします。この期間のうちお申し込み時に登録を行う利用開始日から別表1に定める高速定額利用期間（コース毎に別表1に定める期間において利用開始日の0時から最終日の24時まで。）を本プランの利用可能期間（以下「利用可能期間」といいます。）とします。ただし、次の各号に定める期間に該当する日を含んだ利用可能期間のお申し込みできません。

- 一 利用可能期間に年末年始などの交通混雑期を含むとき（具体の期間は、決定次第、当社公式WEBサイトにてお知らせします。）
- 二 利用可能期間に当社が別途指定する日を含むとき（具体の日程は、決定次第、当社公式WEBサイトにてお知らせします。）
- 三 施設利用日が、当該施設の別途指定する日に該当するとき（具体の日程は、決定次第、当社公式WEBサイトにてお知らせします。）

- 2 利用可能期間の周遊通行（第9条第1項に定める「周遊通行」をいいます。）に係る通行日の判定は、入
口インターチェンジまたは出口インターチェンジの通行日時をもって行います。

（申込方法等）

第6条 本プランへの申し込みにあたっては、事前に、当該施設の公式WEBサイトまたは電話による当該施設への宿泊の予約が必要です。ご予約の際、お支払方法は必ず「現地現金決済」をお選びください。宿泊予約の成立後、本プランについて、本規約に定める事項に承諾のうえ、当社公式WEBサイトから本プランの利用開始日の3日前までに申し込みを行ってください。なお、申込時に「速旅」へのWEB会員登録が必要となります（既に会員登録済みの場合は、新たな登録は不要です。）。

- 2 本プランの申し込みが完了したとき、当社は、前項により会員登録を行い本プランへの申し込みを行った者（以下「申込者」といいます。）が会員登録したメールアドレスに、受付番号、プラン名、利用日等の申込情報を記載した申込確認書（以下「申込確認書」といいます。）をメールにて通知するとともに、「速旅」会員専用「マイページ（<https://hayatabi.c-nexco.co.jp/mypage/>）」（以下「会員マイページ」といいます。）上で申込確認書を確認できる状態とします。この場合、申込者のメールの受信状況を問わず、当該メールの送信または会員マイページで申込確認書を確認できる状態をもって申込確認書が通知されたものとみなします。
- 3 申込者は、前項のメールが正しく受信できなかった場合や誤って削除等した場合、会員マイページから申込確認書を確認するものとします。
- 4 宿泊商品券料金は、当社指定のクレジットカードによる決済とし、高速定額利用はETCカードによる決済となります。
- 5 当社と申込者との売買契約は、本プランの申し込みが完了した時点で成立します。
- 6 申込確認書は、施設利用日に当該施設のフロントにて、インターネットに接続可能なスマートフォンまたはタブレット端末の画面上で提示し、係員の指示に従ってください。
- 7 第1項に定める方法以外で当該施設への予約を行った場合、または、当該施設での精算時に「現地現金決済」をされない場合のいずれか1つにでも該当する場合は、本プランはご利用いただけません。本条による申し込みが完了した後でも無効となります。
- 8 当社が実施する他のドライブプランと利用可能期間が同一である申し込みはできません。同一日間の申し込みをした場合は、第16条第1項に定める解約を行ってください。解約を行わない場合は、申込者が意図しない高速定額利用が適用される場合や全く適用されない場合があります。その場合、当社における料金修正等は、一切行いません。
- 9 申込確認書の通知をもって、申し込み時に登録したETCカードが高速道路で利用できることを保証するものではありません。
- 10 当社、東日本高速道路株式会社及び西日本高速道路株式会社が発行するETCコーポレートカードでは本プランにお申し込みいただけません。

（受付内容の変更）

第7条 申込確認書の通知が完了した後は、次項に定める事項を除き、お申込み内容の変更はできません。変更を必要とする場合は、第16条第1項に定める解約を行ったうえで、再度前条に基づきお申込みを行ってください。

- 2 お申込み時に登録したETCカードは、本プランの利用開始日の前日まで「速旅」会員専用「マイページ」（<https://hayatabi.c-nexco.co.jp/mypage/>）から変更することができます。なお、利用開始日当日に申し込みをされた場合は、変更できません。

3 ETCカードの変更は、本プランの利用開始日の前日までに変更手続きが完了した場合に限り有効です。

(宿泊商品券の引換えおよび利用方法)

第8条 申込者は、宿泊当日、当該施設のフロントにてスマホ・タブレット画面に表示した申込確認書を提示し、係員の指示に従い引換番号を入力し、引換手続きを行ってください。係員が画面認証を確認しましたら、申込確認書は宿泊商品券として、宿泊料金のお支払いに充当できます。おつりはできませんのでご注意ください。

2. 本プランのご利用には、スマホ・タブレットでの一定の操作および画面認証が必要となります。申込確認書の提示のみでは宿泊商品券として宿泊料金のお支払いに充当することができません。

(高速定額利用の利用可能な区間)

第9条 高速定額利用の対象となる通行は、利用可能期間内において、周遊エリア（別表2に定める区間名内に存するインターチェンジを含む範囲をいう。以下同じ。）内のいずれかのインターチェンジで流入し、かつ、同エリア内のいずれかのインターチェンジで流出する通行（回数に制限はありません。以下「周遊通行」といいます。）となります。

2 周遊エリア内のいずれかのインターチェンジから流入し、周遊エリア外のいずれかのインターチェンジで流出する通行（復路通行に該当する通行は除きます。）、または周遊エリア外のいずれかのインターチェンジから流入し、周遊エリア内のいずれかのインターチェンジで流出する通行を行った場合、流入または流出を行った周遊エリア内のインターチェンジと当該通行における周遊エリア内の端末インターチェンジとの間を周遊通行とみなしたうえで、当該端末インターチェンジと流出または流入をした周遊エリア外のインターチェンジとの間の通常料金（時間帯割引が適用される場合、時間帯割引適用後の料金をいいます。以下同じです。）（以下「区間外料金」といいます。）をお支払いいただきます。なお、周遊エリア外のインターチェンジで流入し、かつ、流出した場合はその通行全区間の通常料金をお支払いいただきます。

(高速定額利用の開始及び終了)

第10条 高速定額利用は、前条に規定する最初の周遊通行が完了したことをもって利用を開始したものとし、第5条第1項に規定する利用可能期間内に流入した最後の走行を満了した時点をもって利用を終了したものとします。

(高速定額利用の利用方法)

第11条 高速定額利用の対象となる通行を行う場合は、お申し込み時に登録した車種に属する車両で通行してください。

2 料金所を通過するときは、お申し込み時に登録したETCカードをETC車載器に挿入し、ETCゲートをETC無線通信により通行してください。登録したETCカード以外の支払手段を利用される場合には、当該通行について通常料金をお支払いいただきます。

3 入口料金所のETCレーンが点検等により利用いただけない場合には、一般（有人）レーン（以下「一般レーン」といいます。）で入口通行券を受け取り、出口料金所においては、一般レーンの料金所係員にお申し込み時に登録したETCカードと入口通行券をお渡しください。出口料金所において料金精算機を利用の場合は「係員呼出ボタン（レバー）」により、スマートICを利用の場合は「インターホン」によりお申し出ください。

4 出口料金所のETCレーンが点検等により利用いただけない場合には、一般レーンの料金所係員にお申し込み時に登録したETCカードをお渡しください。料金精算機を利用の場合は、「係員呼出ボタン（レバー）」

によりお申し出ください。

(料金及び請求)

第12条 本プランの料金は、別表1に定めるとおりです。

- 2 当社は、高速定額利用の料金と宿泊商品券の料金を分けて請求いたします。なお、宿泊商品券料金にかかるクレジットカードの明細書上のご利用日付は実際のご利用日のおおむね2～3週間後の日付となります。
- 3 当社は、高速定額利用の対象となる通行全体に対して本プランの高速定額利用分の料金を一括して請求します。なお、料金所通行時における料金所の路側表示器、ETC車載器、ETC利用照会サービス等では、通常料金が表示されます。ただし、区間外料金が発生している場合には、別途当該区間外料金を請求します。
- 4 高速定額利用料金の請求において、クレジットカード会社またはETCカード事務局（ETCパーソナルカードの管理運営を行うため6会社が設置する事務局をいいます。）が発行する請求書には、高速定額利用の対象となる各通行の走行明細は記載されず、高速定額利用の料金を請求する旨の明細のみが記載されます。ETCマイレージサービスの還元額明細に記載された高速定額利用の対象となる各通行の走行明細については、請求金額確定時に消去され、それと同時に高速定額利用の料金の明細が表示されます。
- 5 ETCパーソナルカードは、お支払いが済んでいない利用金額の合計額（以下「未払債務の合計額」といいます。）が、預託いただいたデポジットの80%相当額（以下「利用可能額」といいます。）を上回りますと、利用停止となる場合があります。
- 6 高速定額利用の対象となる通行であっても、未払債務の合計額は、個々の通行ごとに一旦通常料金で計算します。そのため、未払債務の合計額が、一時的に高速定額利用の料金よりも高額となる場合があります。

(他の割引との適用関係)

第13条 高速定額利用に、ETCマイレージサービス以外の割引（ETC時間帯割引、障害者割引等）は適用されません。

- 2 ETCマイレージサービスに登録することにより付与されるポイント（以下「マイレージポイント」といいます。）については、高速定額利用の料金の額に応じて付与されます。
- 3 お申し込み時に登録したETCカードに、ETCマイレージサービスの還元額がある場合には、当該還元額から高速定額利用の料金を差し引くものとします。
- 4 ETCマイレージサービスの還元額による高速定額利用の料金のお支払いに、マイレージポイントは付与されません。
- 5 宿泊商品券料金のお支払いに金券の使用、割引サービスの利用等はできません。

(高速定額利用の適用対象外及び無効)

第14条 各通行が次の各号の一に該当するときは、高速定額利用の適用対象外とし、その通行は通常料金を請求します。

- 一 申込時に登録したETCカードを用いずに通行したとき
 - 二 申込時に登録した車種以外の車種で通行したとき
 - 三 利用可能期間以外の日に入出口インターチェンジを流入及び出口インターチェンジを流出したとき
 - 四 利用可能期間内に入出口インターチェンジを流入し、利用可能期間の最終日の翌々日までに入出口インターチェンジを流出しなかったとき
 - 五 周遊通行以外の通行を行ったとき
 - 六 周遊通行において、周遊エリア外の経路で通行したとき
- 2 各通行が次の各号の一に該当する場合は、高速定額利用のお申し込みを無効とし、利用可能期間における

全ての通行について通常料金を請求します。

- 一 通行する車両の情報が正しくセットアップされていないE T C車載器が取り付けられた車両で通行したとき
 - 二 申込時に登録したE T Cカードを利用可能期間に2台以上の車両で使用したとき（ただし、当社が承諾した場合を除く）
 - 三 前二号に掲げるもののほか、本プランを利用して、不正な通行を行ったとき
- 3 本プランのお申し込みが次の各号のいずれかを満たさない場合は、高速定額利用のお申し込みを無効とし、利用可能期間における全ての通行について通常料金を請求します。
- 一 本プランの利用時に有効なE T Cカードを登録していること。
 - 二 お申し込み事項の入力が正しく行われ、入力の内容に誤りが無いこと。
 - 三 お申し込み時に登録したE T Cカードの名義が本プランの申込者と同一であること。

（宿泊商品券の引換え拒否）

第15条 次の各号の一に該当するときは、宿泊商品券の引換えをお断りします。

- 一 申込確認書を偽造したとき。
- 二 第8条第1項に定めるスマホ・タブレット画面認証での引換え以外で宿泊商品券を引換えしようとしたとき
- 三 第8条第1項に定めるスマホ・タブレット画面を提示した際に、引換え完了経過時間が30分を経過したとき、スマホ・タブレット画面表示の時間表示が点滅していないとき及び既に引換手続きが完了済みの旨の表示がなされているとき
- 四 すでに交換を行っているとき
- 五 第16条に規定する解約を行ったとき（宿泊商品券の引換えをした場合は、宿泊商品券料金を請求します）

（解約等）

第16条 本プランは、利用可能期間の最初の出口インターチェンジを通過する前まで（ただし、申込時に登録を行う利用開始日の24時までに限ります。）に、当社公式WEBサイトで解約することができます。この場合、高速定額利用または宿泊商品券のいずれか一方のみを解約することはできません。なお、宿泊にかかるキャンセル料は、当該施設の約款および規約に従いお支払いください。

- 2 前項に基づく解約が行われない場合であっても、次の各号のいずれかに該当する場合は、当該各号に定める解約がなされたものとします。
- 一 周遊通行を行わず（第14条の各項に該当する通行またはお申し込みを行い、高速定額利用の適用対象外及び無効となった場合を含む）、第8条第1項に定める引換えも行わなかった場合は、高速定額利用及び乗車券等のどちらのお申し込みも遡って解約がなされたものとします。なお、宿泊にかかるキャンセル料は、当該施設の約款および規約に従いお支払いください。
 - 二 周遊通行を行わず（第14条の各項に該当する通行またはお申し込みを行い、高速定額利用の適用対象外及び無効となった場合を含む）、第8条第1項に定める引換えを行った場合は、高速定額利用のお申し込みのみ遡って解約がなされたものとします。
- 3 周遊通行を行った場合は、第8条第1項に定める宿泊商品券の引換えを行っていない場合でも、宿泊商品券のお申し込みは解約できません（ただし、当社または当該施設の責による場合を除く）。なお、申込者が本プランの申込時に登録した施設利用日から1か月以内にメールまたは電話で当社にその旨を申し出た場合に限り、申込者が指定する住所に相当額の宿泊商品券を発送します。発送する宿泊商品券の利用方法、有

効期間は、利用対象宿泊施設が定める約款、規約等にてご確認ください。発送に要する費用は申込者の負担となります。なお、宿泊のキャンセル料は、当該施設の約款および規約に従いお支払いください。

- 4 周遊通行を行った場合は、本プランの途中解約及び払戻し、一部返金は一切行いません。また、本プランを利用した通行の通常料金の合計額が、高速定額利用の料金を下回った場合も、本プランの途中解約や払戻し、一部返金は一切行いません。

(個人情報の保護および提供)

第17条 申込者が本プランのお申し込み時に登録した個人情報は、当社が別に定める個人情報の保護に関する方針に従って適切に取扱います。

- 2 当社は、第6条第4項に定めるクレジットカード決済において、クレジットカード発行会社が行う不正利用検知および防止のために必要な範囲内で、申込者が会員登録した際に当社が入手した個人情報を申込者が決済に使用したクレジットカードの発行会社に提供いたします。なお、クレジットカード発行会社が外国にある場合、当社が提供した個人情報は当該の会社へ移転される場合があります。また、申込者が未成年の場合は、親権者または後見人の承諾を得たうえで、本プランを申込するものとします。
- 3 当社は、第8条に定める手続き及び第16条第3項に定める宿泊商品券の発送の手続きに必要な範囲内で、申込者が登録した個人情報を株式会社名鉄犬山ホテル及び当該施設に対して提供します。

(免責事項)

第18条 当社は、次の各号に掲げるときには、申込者が受けた被害について一切責任を負いません。

- 一 当社の責に帰すことができない申込事項の誤りにより、本プランの利用に影響を及ぼしたとき
- 二 天災地変その他の不可抗力による通信上の障害または事故により、本プランの利用に影響を及ぼしたとき
- 三 当社の責に帰すことができない通信上の盗聴、妨害または事故により、本プランの申込者の個人情報が漏えいし、改ざんされ、または窃取されたとき
- 四 通行止めまたは渋滞により、本プランの利用に影響を及ぼしたとき
- 五 車両の故障等、当社の責に帰すことができない事由により、本プランの利用に影響を及ぼしたとき

(規約の変更)

第19条 当社は、本規約を変更することがあります。

- 2 当社は、前項の変更を行った場合は、当社公式WEBサイトへの掲示等により、その内容を周知します。
- 3 当社は、第1項の変更によって申込者が被った損害について、一切責任を負いません。

別表1：料金及び利用可能期間（金額は本プラン利用1回あたりの料金）

プラン名	発着 エリア 記号	周遊 エリア 記号	プラン料金		高速定額 利用可能期間	施設利用日 (※1)
			普通車	軽自動車等		
名鉄小牧ホテル 宿泊商品券 (10,000円) 発着エリアなし 小牧～安曇野～ 高山周遊 (3日間)	—	C	15,400円 (内訳) [高速定額利用] 5,400円 [宿泊商品券] 10,000円	14,300円 (内訳) [高速定額利用] 4,300円 [宿泊商品券] 10,000円	お客さまが指 定する利用開 始日から連続 する 最大3日間	左記の 高速定額 利用可能期間 のうち1日
名鉄小牧ホテル 宿泊商品券 (10,000円) 発着エリアなし 小牧～米原～ 砺波周遊 (3日間)	—	D	15,700円 (内訳) [高速定額利用] 5,700円 [宿泊商品券] 10,000円	14,500円 (内訳) [高速定額利用] 4,500円 [宿泊商品券] 10,000円	お客さまが指 定する利用開 始日から連続 する 最大3日間	左記の 高速定額 利用可能期間 のうち1日

※1 第16条第3項に記載の場合を除く

別表2：高速定額利用（周遊エリア）

記号	区間
C	<ul style="list-style-type: none"> ・東名高速道路(岡崎IC～小牧IC)(※1) ・名神高速道路(小牧IC～岐阜羽島IC) ・新東名高速道路(岡崎東IC～豊田東JCT) ・伊勢湾岸自動車道(豊田東JCT～豊田南IC) ・中央自動車道(小牧JCT～諏訪南IC) ・長野自動車道(岡谷JCT～安曇野IC) ・東海北陸自動車道(一宮稲沢北IC・一宮JCT～白川郷IC) ・東海環状自動車道(豊田東JCT～山県IC) ・安房峠道路(全線)
D	<ul style="list-style-type: none"> ・名神高速道路(小牧IC～彦根IC) ・北陸自動車道(米原JCT～高岡砺波スマートIC) ・東海北陸自動車道(一宮稲沢北IC・一宮JCT～小矢部砺波JCT)(※2) ・舞鶴若狭自動車道(敦賀JCT～敦賀南スマートIC) ・東海環状自動車道(富加関IC～山県IC、大野神戸IC～養老IC)

※1 名古屋瀬戸道路の日進JCT～長久手IC間も連続してご利用いただけますが、名古屋瀬戸道路の通行料金が別途必要です。

※2 小矢部砺波JCTでは能越自動車道(小矢部砺波JCT～高岡IC)を連続してご利用いただけますが、本プランの料金とは別に能越自動車道の通行料金が必要です。